

# ① 藤沢市政再起動を実現する会 国松誠

## 藤沢のまちづくり「設計図」が必要です

意見広告 藤沢にはない「総合計画」、今こそ作るべき

地方自治体の将来像を 市民とともにまちづくり描き、様々な事業の方向を進めること、また効率性を示す総合計画は現率、効果を考えた施設整備、藤沢市にはありません。2011年、法定義いと考えます。

務から外れたことに伴 事実、高度経済成長をい、廃止してしまっ 支え、長年、政治・行政含む社会経済システムの 改革を進めてきた（公



■経歴 1961年生まれ  
神奈川県立藤沢西高卒  
明治大学法学部卒  
衆議院議員 藤井裕久秘書  
藤沢市議会議員  
藤沢市議会議員、全国市議会議長会会長  
神奈川県議会議員4期務める

☎0466-31-3555

✉ kunimatsu-makoto@outlook.jp  
http://kunimatsu-makoto.com

ていないと感じました。て小中学校をはじめ国県  
これが、市民とともにま 市の公共機関の建て替え  
ちづくりを進めていると も次々とやってきます。  
言えるのでしょうか。 これらは、将来的な人

### 長期的な施策に

#### 重要な役割

法政大学の中嶋先生の 論文で、藤沢市では、都 市の骨格や地区の位置づ けなどをはじめハードを 中心とする重要な施策は 政権交代があっても総合 計画で引き継がれてきて いるとされています。長 期的な施策において総合 計画が大きな役割を担っ ているということです。

私は、県議時代、藤沢 市がこの総合計画を廃止 したことにより、将来ビ ジョンが市民と共有され ないばかりか、市の政策 が「何を目指し」「何の 目的で」「いつごろまで に行われるのか伝わっ

藤沢市には、相鉄いず み線の延伸や藤沢駅周 辺の再整備など長期的で 重要なまちづくり施策が いくつもあります。加え

「画」が必要です。 皆さんとともにつくる まちづくりには「総合計